

SOPHIA U

2022年度在学時学生実態調査 結果報告

IR推進室



調査概要

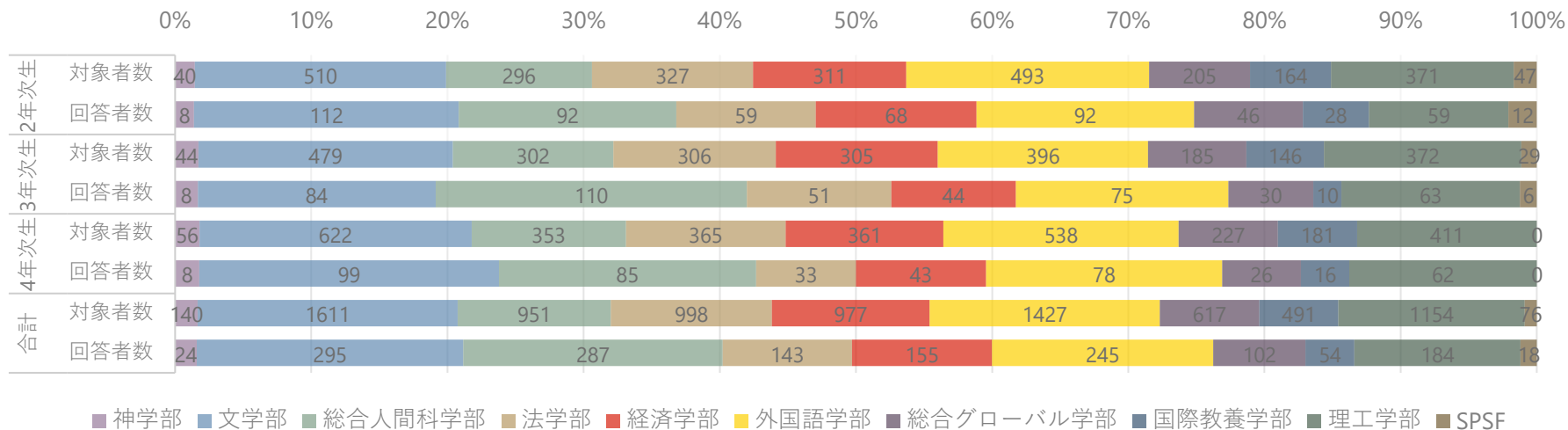
調査概要

- 調査方法：Loyolaで告知し、SurveyMonkey®で回答
- 実査時期：2022年11月16日(水)～12月8日(木)

回答率

- 調査対象：2022年度2年次生～4次年生（全学部全学科）8,442名
- 回答者数：1,507名
- 回答率：19.7%

学部構成比率



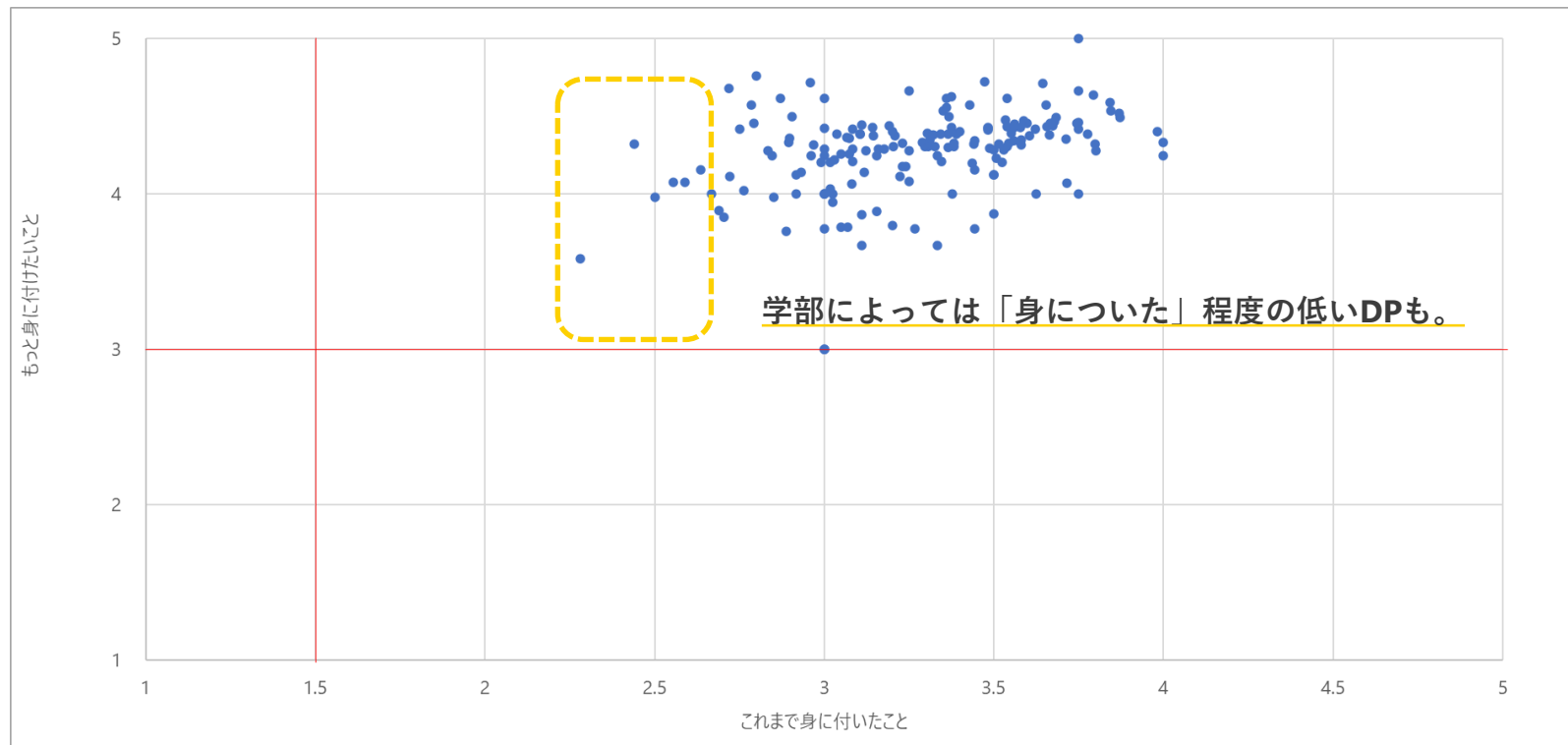
学科別回答率

学部	学科	回答者				対象者				回収率
		2年	3年	4年	合計	2年	3年	4年	合計	
神学部	神学科	8	8	8	24	40	44	56	140	17.1%
文学部	学部計	112	84	99	295	510	479	622	1,611	18.3%
	哲学科	17	9	10	36	57	64	85	206	17.5%
	史学科	16	10	14	40	72	66	92	230	17.4%
	国文学科	8	11	10	29	60	58	70	188	15.4%
	英文学科	36	34	35	105	99	94	118	311	33.8%
	ドイツ文学科	3	5	6	14	50	47	54	151	9.3%
	フランス文学科	11	4	4	19	51	42	55	148	12.8%
	新聞学科	21	11	20	52	121	108	148	377	13.8%
総合人間科学部	学部計	92	110	85	287	296	302	353	951	30.2%
	教育学科	25	27	22	74	55	57	73	185	40.0%
	心理学科	12	23	17	52	54	55	59	168	31.0%
	社会学科	21	22	20	63	58	60	67	185	34.1%
	社会福祉学科	10	16	14	40	61	64	79	204	19.6%
	看護学科	24	22	12	58	68	66	75	209	27.8%
法学部	学部計	59	51	33	143	327	306	365	998	14.3%
	法律学科	34	27	13	74	161	155	172	488	15.2%
	国際関係法学科	17	13	15	45	95	84	117	296	15.2%
	地球環境法学科	8	11	5	24	71	67	76	214	11.2%
経済学部	学部計	68	44	43	155	311	305	361	977	15.9%
	経済学科	30	14	10	54	156	160	177	493	11.0%
	経営学科	38	30	33	101	155	145	184	484	20.9%

学部	学科	回答者				対象者				回収率
		2年	3年	4年	合計	2年	3年	4年	合計	
外国語学部	学部計	92	75	78	245	493	396	538	1,427	17.2%
	英語学科	27	22	29	78	172	146	205	523	14.9%
	ドイツ語学科	9	5	10	24	60	56	62	178	13.5%
	フランス語学科	14	14	11	39	71	47	66	184	21.2%
	イスパニア語学科	13	6	8	27	70	44	77	191	14.1%
	ロシア語学科	13	22	17	52	59	54	69	182	28.6%
	ポルトガル語学科	16	6	3	25	61	49	59	169	14.8%
	総合グローバル学部	総合グローバル学科	46	30	26	102	205	185	227	617
国際教養学部	国際教養学科	28	10	16	54	164	146	181	491	11.0%
理工学部	学部計	59	63	62	184	371	372	411	1,154	15.9%
	物質生命理工学科	27	25	17	69	119	115	134	368	18.8%
	機能創造理工学科	23	10	28	61	117	119	129	365	16.7%
	情報理工学科	9	22	14	45	130	126	136	392	11.5%
	英語コース グリーンサイエンスコース		4		4	2	6	4	12	33.3%
	英語コース グリーンエン지니어リングコース		2	3	5	3	6	8	17	29.4%
SPSF	学部計	12	6	0	18	47	29	0	76	23.7%
	新聞学科	1			1	7			7	14.3%
	教育学科	5	3		8	8	8		16	50.0%
	社会学科				0	6	4		10	0.0%
	経済学科				0	12	7		19	0.0%
総合グローバル学部	総合グローバル学科	6	3		9	14	10		24	37.5%
合計					1,507				8,442	17.9%

DPの内容は総じて「身に付いた」 + 「もっと身に付けたい」 事項と言える

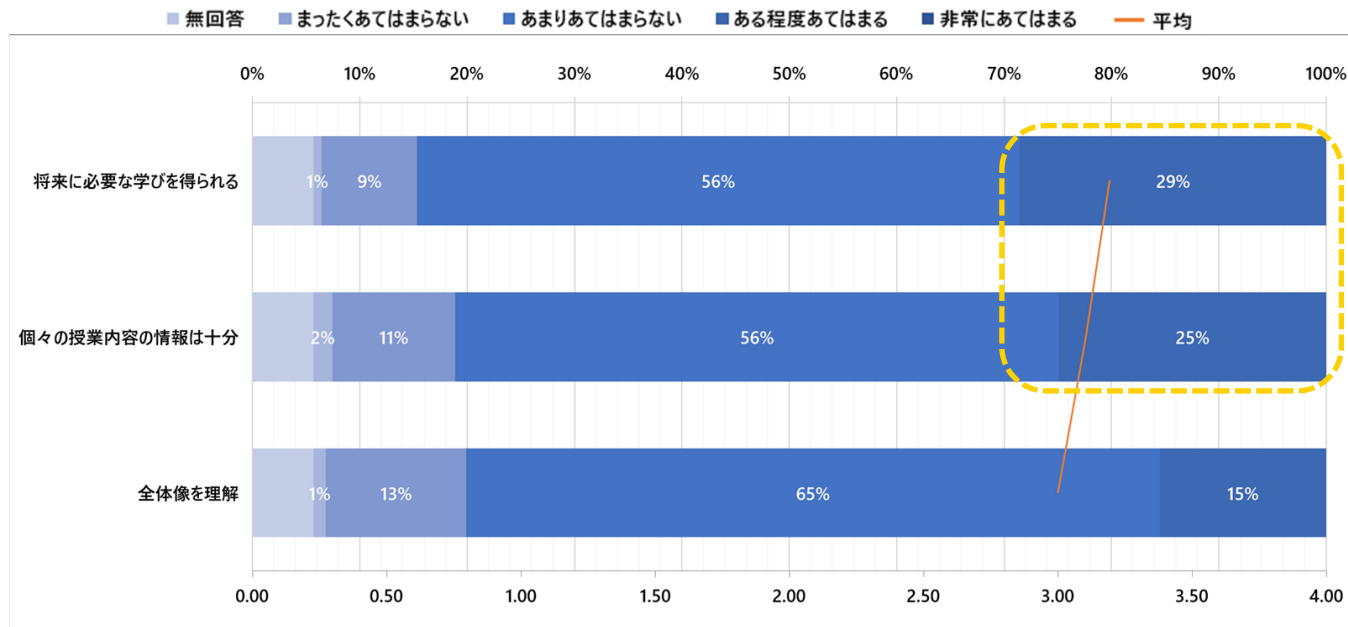
- 学部DP、学科DPともに、どの学部・学科でも「身に付いた」かつ「もっと身に付けたい」という回答が多く、学年が進むにしたがって「よく身に付いた」とする回答が増える傾向



授業・カリキュラムの全体像の理解度は年次が上がっても変化なし

- 上智大学の授業・カリキュラムについて「大学は情報を十分に提供している」「自分の将来に必要な学びを得ることができる」を「非常にあてはまる」と回答する学生の比率はおおむね1/4を超える

「上智大学の授業・カリキュラムについて、次の各項目にあてはまるものを選んでください」

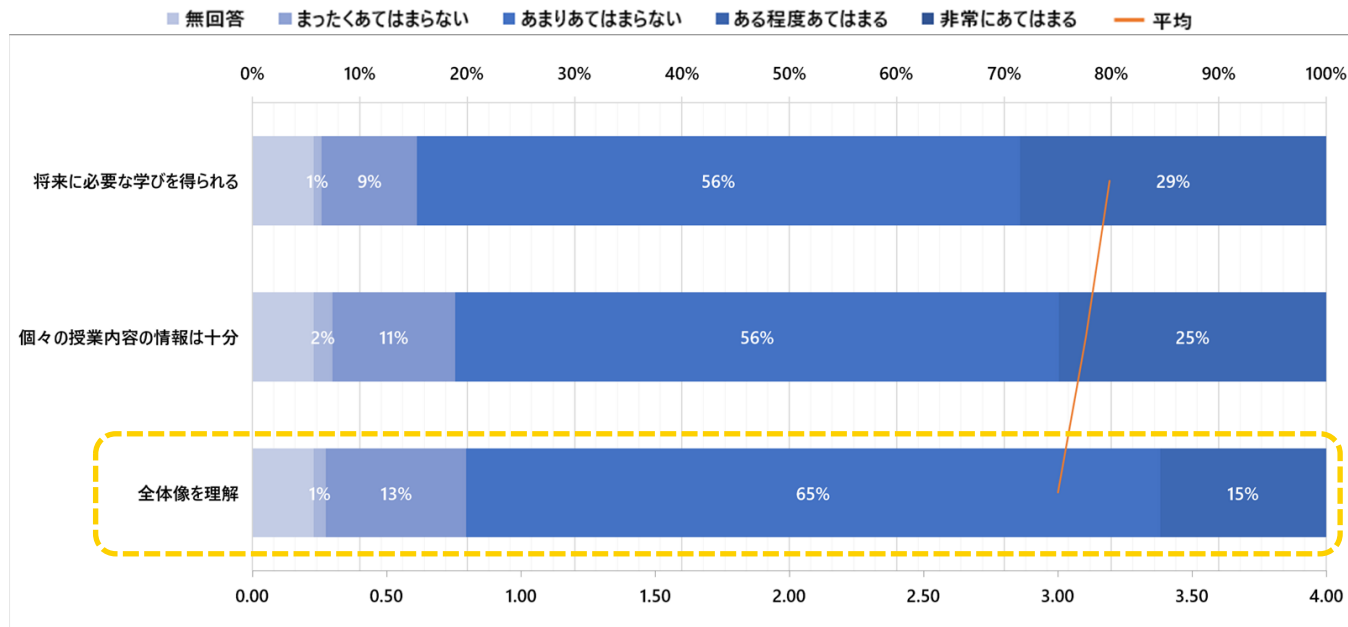


※「平均」のスコアは、「無回答」を除いた学生を分母に、まったくあてはまらない：1点、あまりあてはまらない：2点、ある程度あてはまる：3点、非常にあてはまる：4点として算出

授業・カリキュラムの全体像の理解度は年次が上がっても変化なし

- しかし、「カリキュラムの全体像を理解できている」の「非常にあてはまる」は2割を下回っており、学部間に大きな差はなく、年次が上がっても大きな変化は見られない

「上智大学の授業・カリキュラムについて、次の各項目にあてはまるものを選んでください」

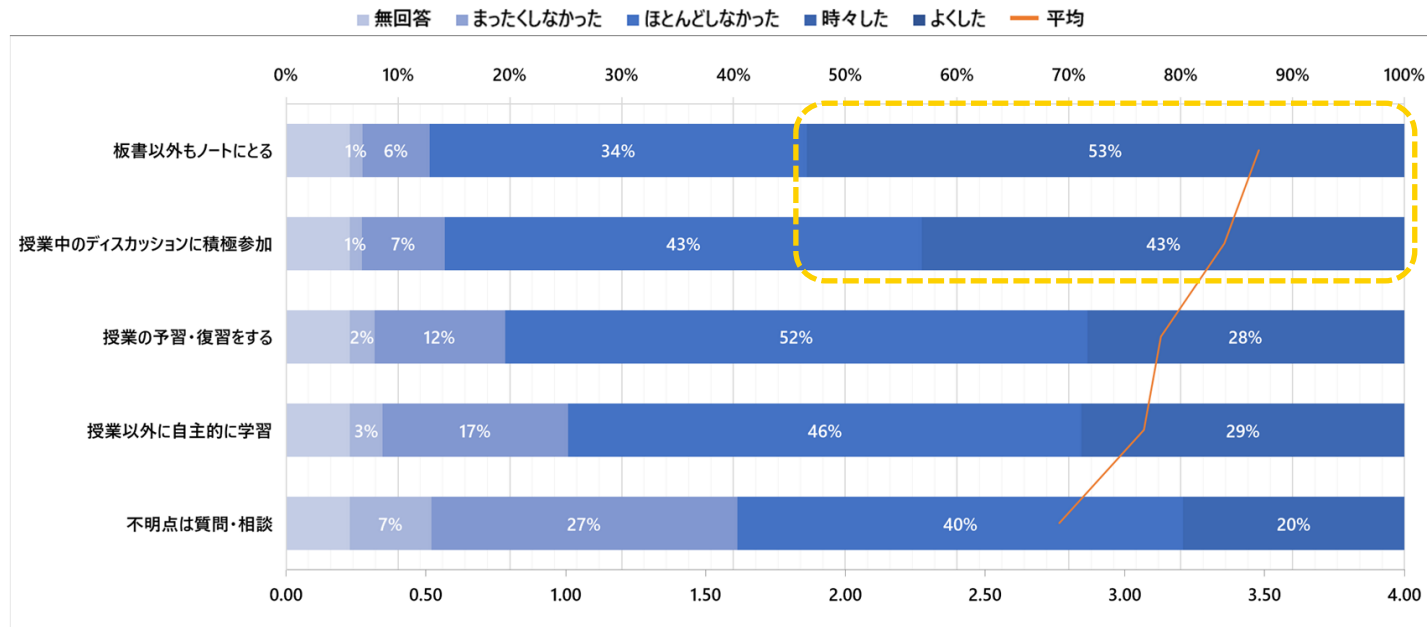


※「平均」のスコアは、「無回答」を除いた学生を分母に、まったくあてはまらない：1点、あまりあてはまらない：2点、ある程度あてはまる：3点、非常にあてはまる：4点として算出

「板書以外もノートにとる」「ディスカッションに積極的に参加」の一方で、「予復習」や「質問・相談」は学部により差

- 学習への取り組み状況では「板書以外もノートにとる」を「よくした」と回答する学生が過半数。次いで「授業中のディスカッションに積極的に参加」を「よくした」学生も4割を超える。これらは年次が上がるにしたがって増加傾向

「あなたの学習への取り組み状況について、次の項目にあてはまるものを選んでください」

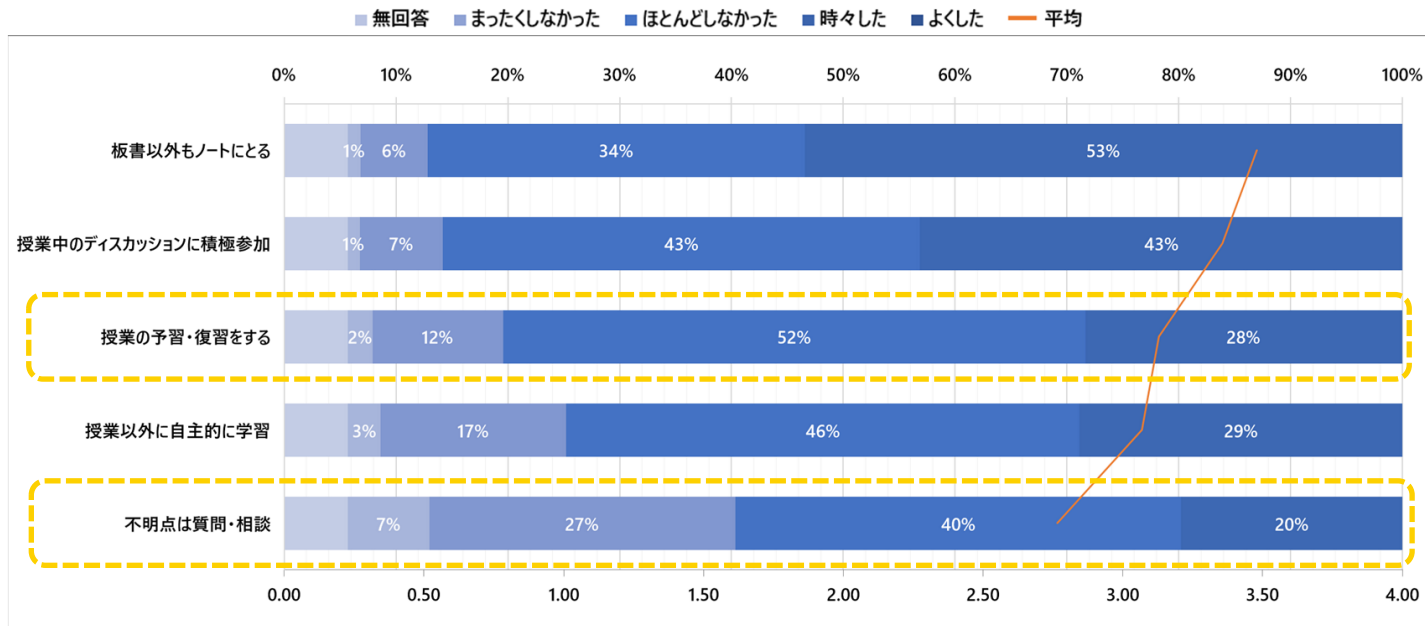


※「平均」のスコアは、「無回答」を除いた学生を分母に、まったくしなかった：1点、ほとんどしなかった：2点、時々した：3点、よくした：4点として算出

「板書以外もノートにとる」「ディスカッションに積極的に参加」の一方で、「予復習」や「質問・相談」は学部により差

- 「授業の予習・復習」「不明点は質問・相談」は、学部による差が大きい。

「あなたの学習への取り組み状況について、次の項目にあてはまるものを選んでください」

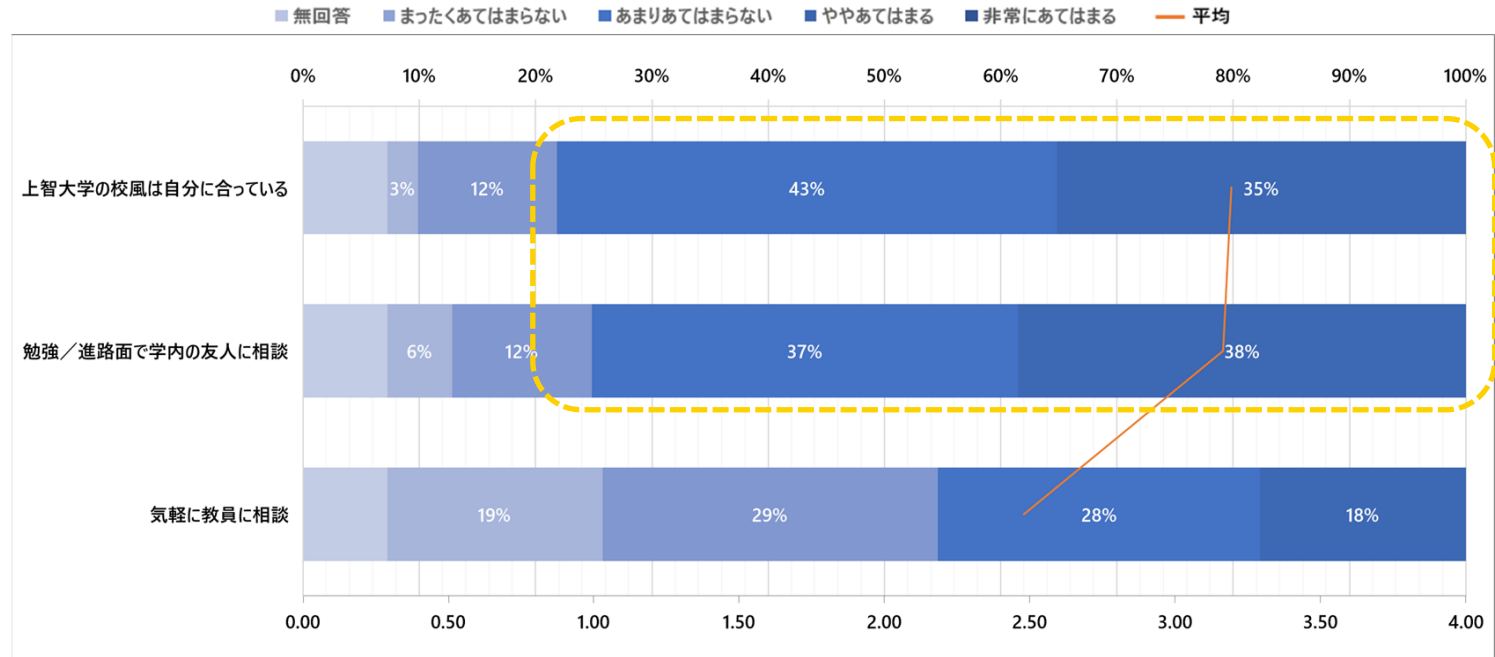


※「平均」のスコアは、「無回答」を除いた学生を分母に、まったくしなかった：1点、ほとんどしなかった：2点、時々した：3点、よくした：4点として算出

校風との合致や相談できる友人が存在する比率が高い一方、 相談できる教員の存在は学部により差

- 「上智大学の校風が自分に合っている」「学内に相談できる友人がいる」と回答した学生はともに8割弱。ただし、3年次生は友人の存在への肯定回答率が2年次生や4年次生と比較するとやや低い。

「次の各項目について、今のあなたの状況にあてはまるものを選んでください」

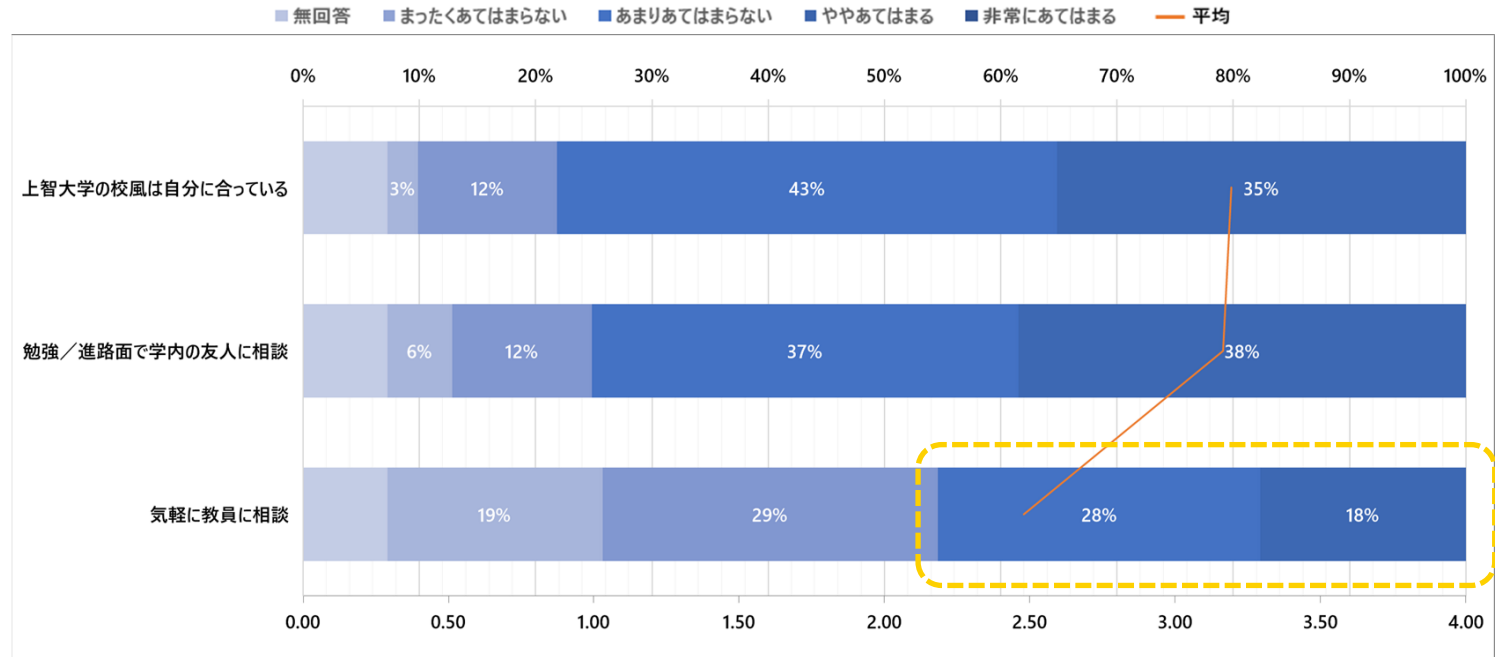


※「平均」のスコアは、「無回答」を除いた学生を分母に、まったくあてはまらない：1点、あまりあてはまらない：2点、ややあてはまる：3点、非常にあてはまる：4点として算出

校風との合致や相談できる友人が存在する比率が高い一方、 相談できる教員の存在は学部により差

- 「相談できる教員がいる」とする学生の比率は年次が上がるにしたがって高まるものの、学部により差。

「次の各項目について、今のあなたの状況にあてはまるものを選んでください」



※「平均」のスコアは、「無回答」を除いた学生を分母に、まったくあてはまらない：1点、あまりあてはまらない：2点、ややあてはまる：3点、非常にあてはまる：4点として算出

本学を友人や同僚に薦める可能性はどれぐらいでしょうか？



$$\begin{array}{c} \text{😊} \% \\ \text{推奨者の割合} \end{array} - \begin{array}{c} \text{😞} \% \\ \text{批判者の割合} \end{array} = \text{NPS}$$

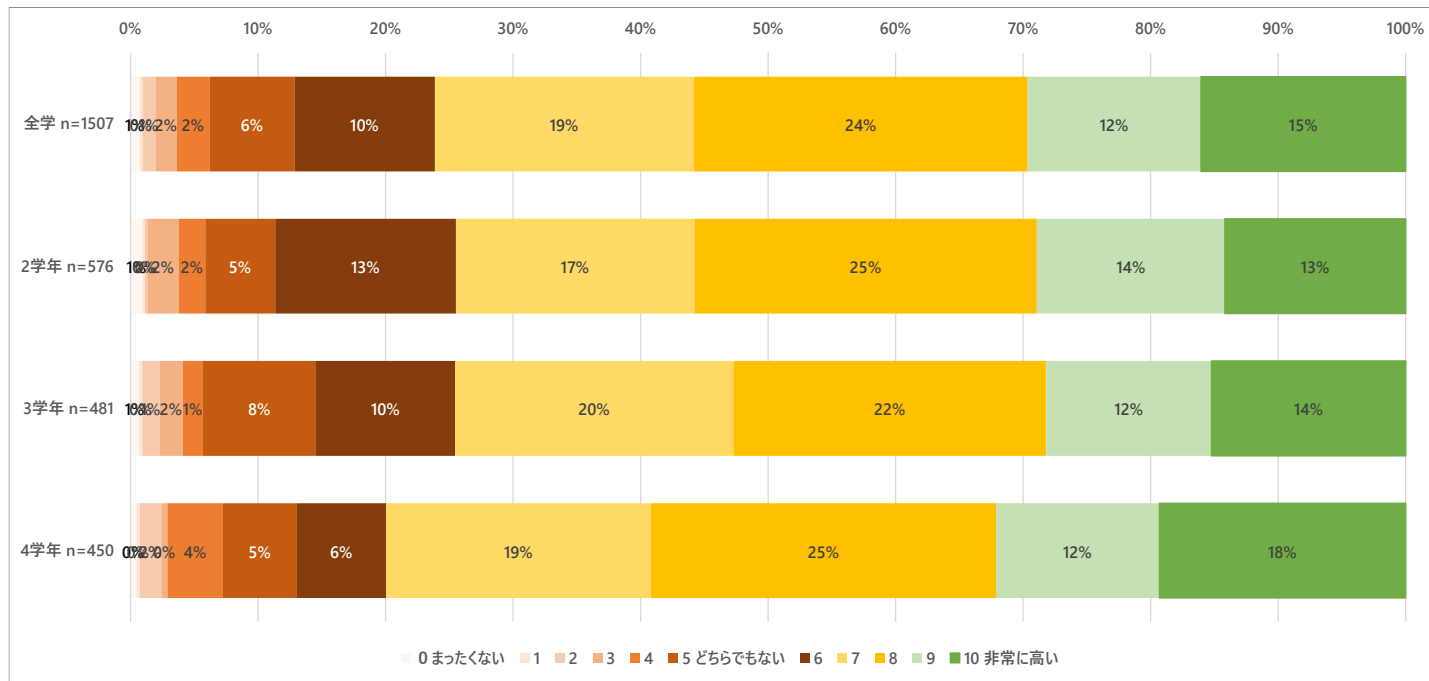
※出典：NPS®（ネットプロモータースコア）とは <https://www.nttcoms.com/service/nps/summary/>

大学推奨度は年次が上がるにしたがって上昇傾向だが、学科で差。

「学びたい学問分野が学べる」かどうかのカギか

- 大学推奨度として「10」と回答する学生の比率は年次が上がるにしたがって増加。
ただし、入学時調査と比較するとNPSスコアは全体として低い（在学時調査：5.8、入学時調査：17.8）。

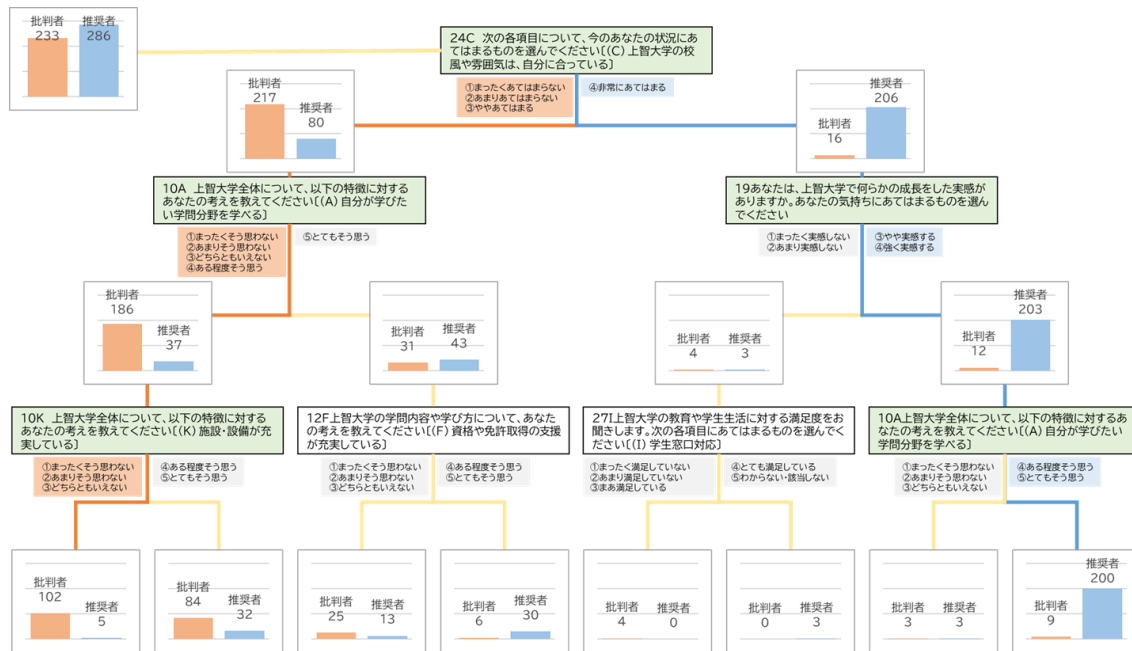
「あなたが上智大学を友人や同僚に薦める可能性はどれぐらいでしょうか？」



大学推奨度は年次が上がるにしたがって上昇傾向だが、学科で差。

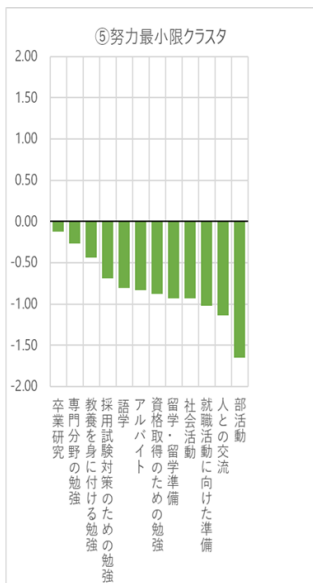
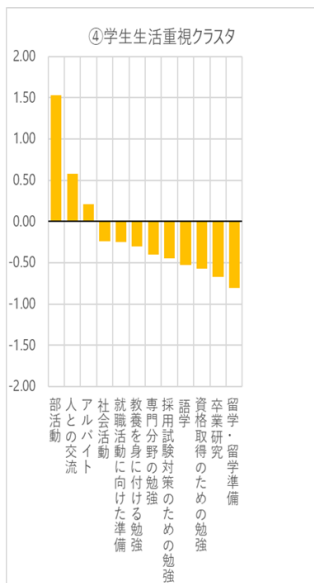
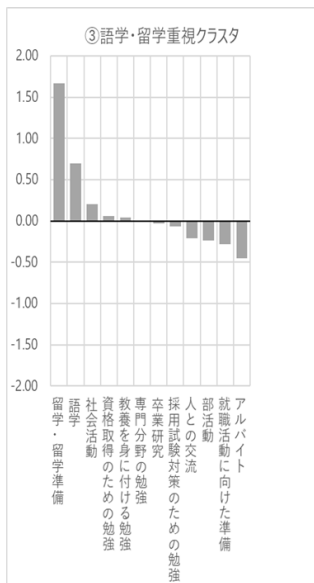
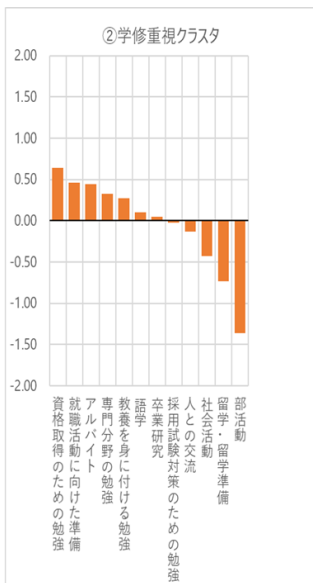
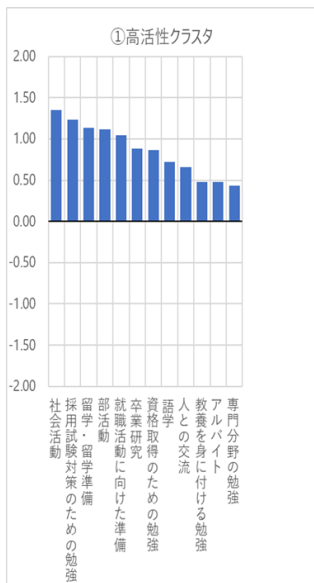
「学びたい学問分野が学べる」かどうかのカギ

- 「推奨者になるか、批判者になるか」の最初の分岐は「校風が自分に合っているかどうか」。
さらに、「成長を実感している」学生が推奨者になっている。
また、「学びたい学問分野を学べている」ことが重要だが、「とてもそう思う」と思っていないと、
批判者になる可能性が高くなっている



「高活性」「学修重視」「語学・留学重視」「学生生活重視」「努力最小限」の5クラスタに分類される

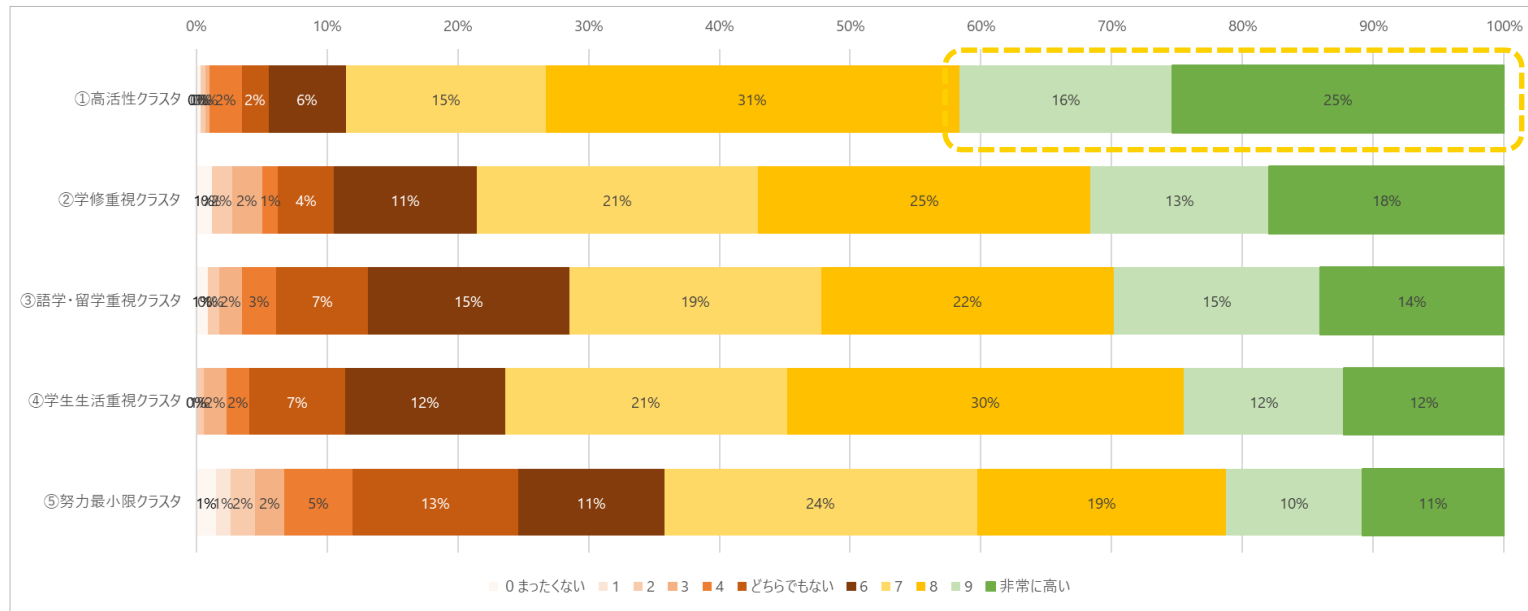
- 勉学だけでなくサークルやアルバイトにも積極的な「高活性」の学生は大学推奨度が高い。



「高活性」「学修重視」「語学・留学重視」「学生生活重視」「努力最小限」の5クラスタに分類される

- 勉学だけでなくサークルやアルバイトにも積極的な「高活性」の学生は大学推奨度が高い。

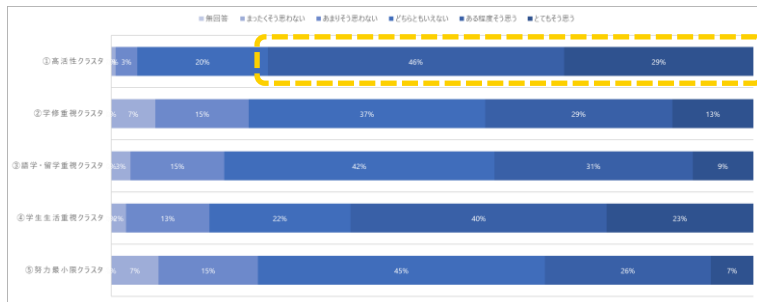
「あなたが上智大学を友人や同僚に薦める可能性はどれぐらいでしょうか？」



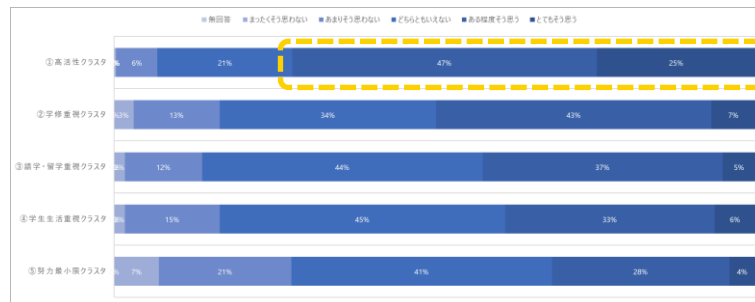
「高活性」「学修重視」「語学・留学重視」「学生生活重視」「努力最小限」の5クラスタに分類される

- 勉学だけでなくサークルやアルバイトにも積極的な「高活性」の学生は、他の学生群と比較して上智大学のクラブ・サークルやキャリア支援に対する評価が高い。またカリキュラムを通じて鍛えられると感じており、気軽に相談できる教員がいる学生が多い。

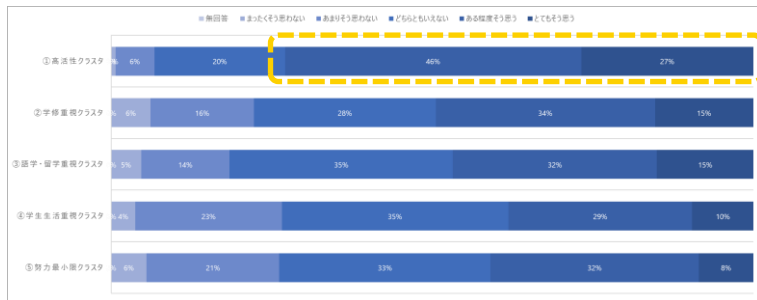
クラブ・サークル活動、部活動が盛んである



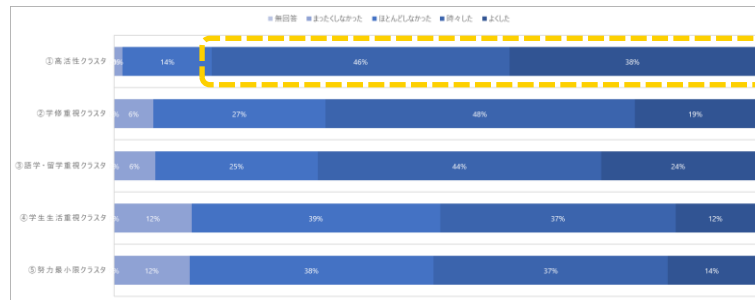
キャリア形成支援・キャリア教育科目が充実している



厳しい環境やカリキュラムで鍛えられる



授業の内容でわからないことは教員に質問や相談に行く



GPS Acaemic®との比較

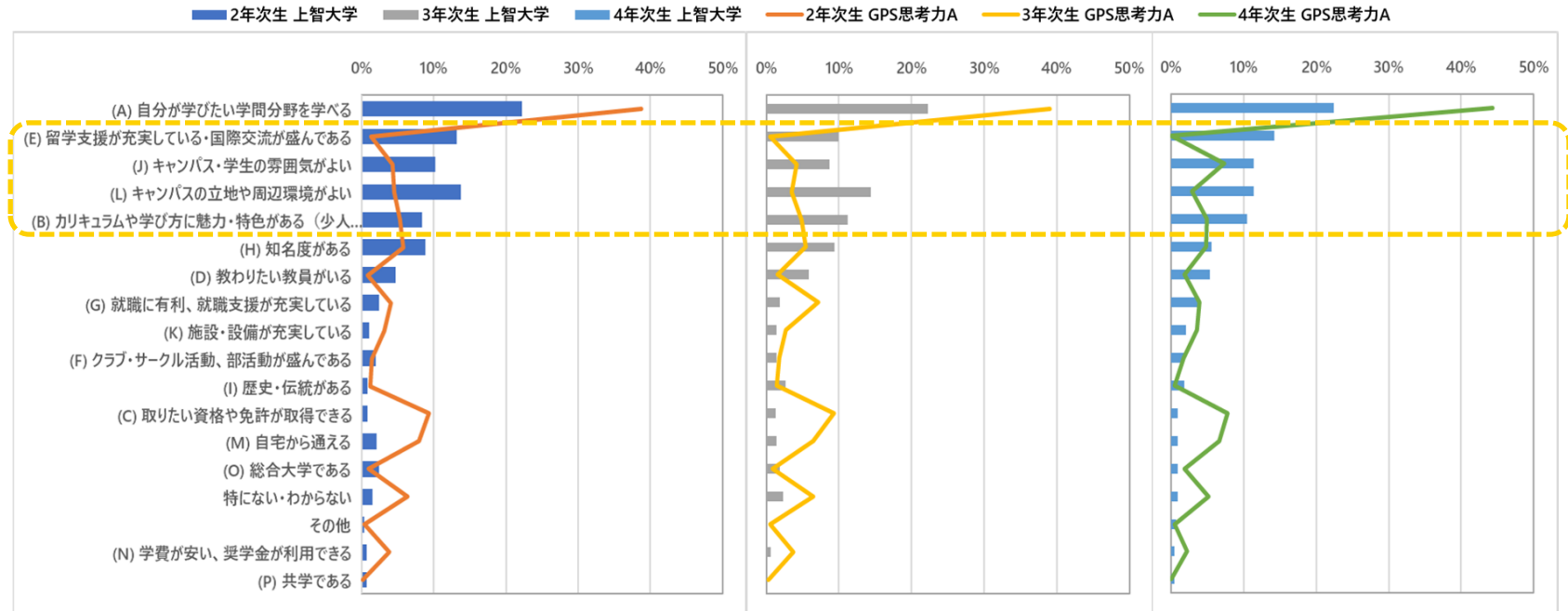
- 株式会社ベネッセの協力のもと、
GPS Academic®で「思考力A」と判定された学生の「学生意識」と比較

	測定項目	受験時間	新・社会人基礎力	学力の3要素
思考力	批判的思考力	※2 記述無し 約45分	考え抜く力 (シンキング)	思考力 判断力 表現力
	協働的思考力			
	創造的思考力			
姿勢・態度	レジリエンス	約10分	チームで働く力 (チームワーク)	主体性を持って 多様な人々と協 働して学ぶ態度
	リーダーシップ			
	コラボレーション			
経験	自己管理	約5分	前に踏み出す (アクション)	主体性を持って 多様な人々と協 働して学ぶ態度
	対人関係			
	計画・実行			
学生意識	新入生or在学生用	約20分	何を学ぶか どのように学ぶか どう活躍するか	

全国と比較するとキャンパスの立地や雰囲気を高く評価し、学習や留学にも積極的で、授業や教員に対する満足度も高い

- 全国と同レベルの思考力の学生群と比較すると、留学支援・国際交流、キャンパスの立地や学生も含めた雰囲気、カリキュラムや学び方に対する評価が高い。

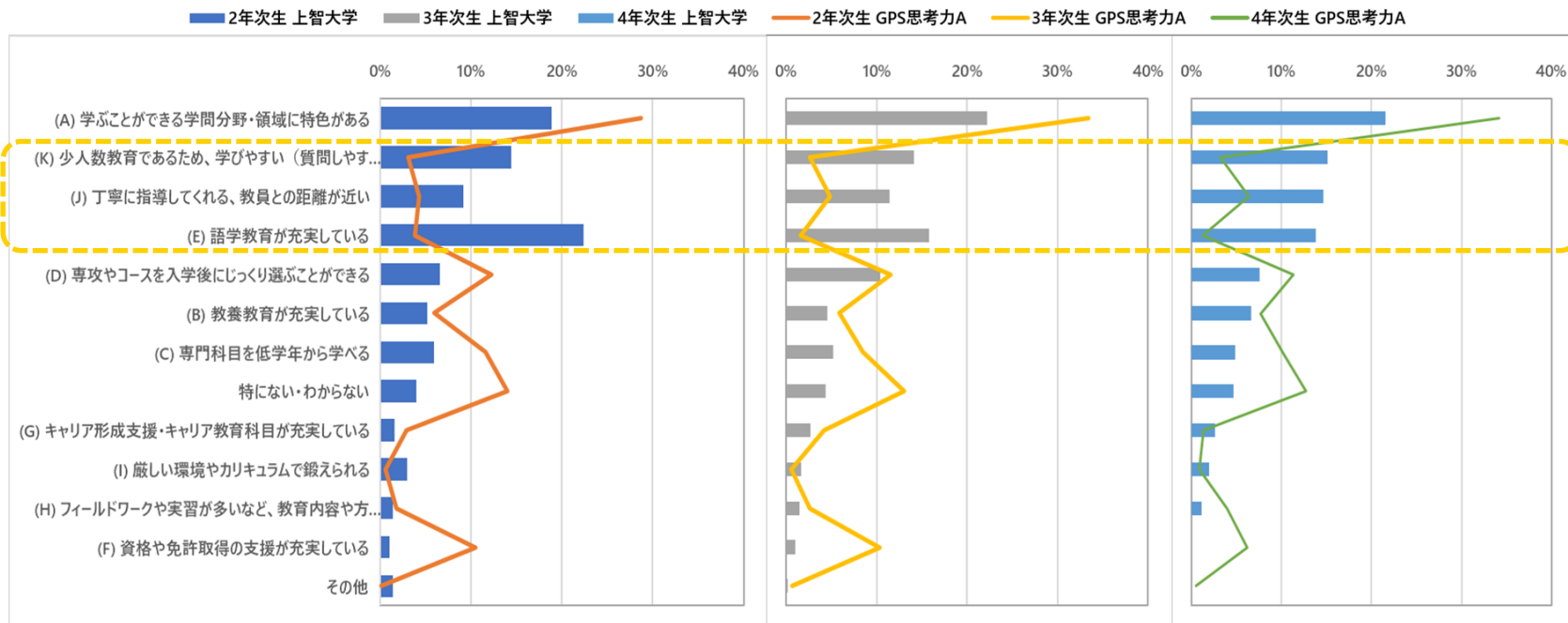
「上智大学全体の特徴」の中で、あなたがもっともよいと思うものはどれですか



全国と比較するとキャンパスの立地や雰囲気を高く評価し、学習や留学にも積極的で、授業や教員に対する満足度も高い

- 全国と同レベルの思考力の学生群と比較すると、少人数教育、教員との距離、語学教育の充実に対する評価が高い。

「上智大学の学問内容や学び方」のうち、あなたがもっともよいと思うものはどれですか





上智大学
SOPHIA UNIVERSITY

FOR OTHERS, WITH OTHERS